

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成29年3月9日(2017.3.9)

【公開番号】特開2015-150451(P2015-150451A)

【公開日】平成27年8月24日(2015.8.24)

【年通号数】公開・登録公報2015-053

【出願番号】特願2015-102237(P2015-102237)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成29年2月6日(2017.2.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技者に有利な特別遊技を行うか否かを判定する特別遊技判定手段と、前記特別遊技判定手段による判定結果に基づいて、所定の演出を制御する演出制御手段とを備え、

前記演出制御手段は、

複数種類の特定演出のうちの何れかを実行した後、前記判定結果を報知する報知演出を実行する第1演出制御手段と、

前記特定演出が実行されているときに、当該特定演出の種類に応じた付加演出を実行する第2演出制御手段とを有し、

前記第2演出制御手段は、

実行している前記付加演出を、前記特別遊技が行われる期待度に応じた特別示唆演出に変更するときと、当該特別示唆演出に変更しないときとがある、遊技機。

【請求項2】

遊技者に有利な特別遊技を行うか否かを判定する特別遊技判定手段と、

前記特別遊技判定手段による判定結果に基づいて、所定の演出を制御する演出制御手段とを備え、

前記演出制御手段は、

所定の特定演出を実行した後、前記判定結果を報知する報知演出を実行する第1演出制御手段と、

前記特定演出が実行されているときに、当該特定演出に応じた付加演出を実行する第2演出制御手段とを有し、

前記第1演出制御手段は、

前記特定演出として、スピーカーから当該特定演出に応じた楽曲を出力することが可能であり、

前記第2演出制御手段は、

スピーカーから出力される前記楽曲の情報を示唆する前記付加演出を実行し、

所定の変更条件が成立すると、実行している前記付加演出を、前記特別遊技が行われる期待度が高いことを示唆する演出に変更する、遊技機。